

国立成育医療研究センターでは下記の研究を実施しております

研究名：小児血液・腫瘍および造血細胞移植患者における新型コロナウイルス感染症の臨床的影響

1．研究の目的

新型コロナウイルスが子どもの血液・腫瘍疾患をお持ちの患者さんや造血細胞移植を受けた患者さんに対してどのような影響を及ぼすか明らかにすることを目的とします。

2．研究の方法

研究対象：当センターで入院あるいは外来で診療を受けている小児血液・腫瘍疾患をお持ちの患者さん、または、造血細胞移植を受けた患者さんで、かつ、2020年1月～2022年4月までに新型コロナウイルス感染症に罹患された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2023年3月

研究方法：診療録から臨床情報を後方視的に抽出し、その影響を検討します。

3．研究に用いる情報の種類

患者さんの臨床情報として、患者さんの年齢、性別、もともとのご病気、化学療法や免疫抑制薬使用の有無、新型コロナウイルス感染症の重症度や症状 等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文などの形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2022年9月10日までに下記の連絡先までお申出ください。それ以降であっても同意の撤回は可能ですが、その時点で既に学会等に公表された内容については取り消しできないことをご了承ください。なお、同意を撤回された場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 小児がんセンター 松井俊大
住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1
電話：03-3416-0181（内線：7914）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 小児がんセンター 松井俊大（責任者氏名）